

「環境・ごみ」について

| 受付月 | 題名 | 内容 | 回答要約 | 担当部 |
|-----|-----------------|--|--|-------|
| 5月 | ジャンボタニシの卵について | <p>ジャンボタニシと思う特徴的なピンク色の卵が産卵されているのを確認した。これには神経毒のPcPV2が含まれており、繁殖力も強い要注意外来生物に指定。孵化には2ヶ月程度かかり、夏になると大量に産まれる。重大な農業害虫でもあるので早めの駆除が必要かと思う。</p> | <p>スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)についての対策は、田や畑への農作物の被害拡大を防ぐことを目的に駆除費用の助成を行っています。具体的には、京都やましろ農業協同組合八幡市支店に行っているところです。現時点では、川の清掃などで対応するというよりも、現在行っております農業被害対策としての駆除費用の助成を継続したいと考えておりますのでご理解の程よろしく願いたします。</p> | 環境経済部 |
| 6月 | カラスの駆除について | <p>カラスが増え、家の敷地内にとまり、人が居ても飛んで行かない。人との距離感が近く、危険を感じる。カラスの駆除を行って欲しい。また、ゴミが出されていると、あさりゴミが散乱している。ゴミの捨て方、捨てる状態など決めて欲しい。</p> | <p>カラスの駆除等につきまして、カラスに限らず、原則野生鳥獣は法律により許可なく捕獲することが禁止されており、鳴き声やゴミの散乱等の理由に駆除ができないとのことでございます。また、担当部(環境経済部)に確認したところ、市といたしましても、カラスによるゴミの散乱の対応に苦慮しているところであり、現在市販の「カラス除けネット」などの利用を奨励しているとのことでした。</p> | 環境経済部 |
| 10月 | 太陽光パネルの設置補助について | <p>太陽光パネル設置の補助金をもう少し増やして欲しかった。</p> | <p>太陽光パネル設置に対しての補助金は、地球温暖化防止の推進を図る目的として、平成22年度から最大10万円(30,000円/1KW)の額を補助する制度としてスタートしたものです。平成28年度には、太陽光パネルに加え、備蓄設備を同時に設置された方に対して別途補助金を交付する制度を設け、今年度同時に設置された方に対して最大32万円の補助を行っており、また太陽光パネル単独設置された方につきましては、現在最大5万円(15,000円/1KW)の補助をしております。太陽光パネルの設置時期については分かりませんが、近隣市の補助内容等を鑑み、限られた予算内で補助金額を定めておりますので、ご理解の程よろしく願いたします。</p> | 環境経済部 |